

第32回全日本スナイプ級ヨットマスターズ選手権大会

共同主催 日本スナイプ協会、九州スナイプ協会
公認 (公財)日本セーリング連盟 (公認番号 H29-06)
後援 福岡県セーリング連盟
博多港開発・ササキコーポレーション共同事業体
大会期日 2017年 10月6日(金)～10月8日(日)
開催地 福岡市ヨットハーバー (福岡市西区小戸)

レース公示

1 規則

- 1.1 本大会は、「セーリング競技規則2017-2020」(以下RRS)に定義された規則を適用する。
- 1.2 現行のSCIRA「国内・国際選手権大会運営規定」、日本スナイプ協会規定の「国内におけるディード オブ ギフト(表彰規定)」を適用する。全日本マスターズのディード オブ ギフトはレース公示に添付する。
- 1.3 RRS30.4は適用しない。
- 1.4 RRS付則Pを適用する。

2 参加資格

- 2.1 (a) 2017年SCIRA会員である事。
(b) 2017年度JSAF会員である事。
- 2.2 参加者はスキッパー・クルー共に日本国籍を有するSCIRA会員であり、大会の年に45歳以上のスキッパーで、クルーとの合計年齢が大会の年に80歳以上であること。
- 2.3 参加資格のある選手は申込書を完成させ9月15日までに下記事務局宛に電子メール又は郵送で送付すること。

参加申込書送付先

〒814-0022 福岡市早良区原 1-3-10-501 全日本スナイプ級ヨットマスターズ選手権大会事務局 吉留 容子 携帯 : 090-2580-2973 e-mail : yoko-snipe.kyushu@marble.ocn.ne.jp

3 参加料

参加料については¥28,000/チームを9月15日(金)までに指定の口座に振り込むこと。
※ 大会期間中(10月7日、8日)のハーバー使用料はエントリー料に含まれます。
10月6日以前にハーバーに搬入する場合は直接ハーバー事務所に使用料を支払ってください。

(使用料590円/日、水道使用料400円/日 計990円/日)

振込先

西日本シティ銀行 西新中央支店 (店番011) 普通 1 8 7 2 9 1 6 名義 吉留 容子 (ヨシドメ ヨウコ)
--

4 日程

- 4.1 10月6日(金) 12:00~16:00 大会受付・計測 セーリングハウス1階
- 10月7日(土) 08:00~10:30 大会受付・計測 セーリングハウス1階
11:00~11:30 開会式・選手ブリーフィング
12:30 第1レース予告信号
18:00~20:00 レセプション
- 10月8日(日) 09:00 選手ブリーフィング
10:30 その日最初のスタート予告信号時刻
15:00 閉会式

※ 10月8日(日)については、13:00を超えて予告信号が発せられることはない。

- 4.2 (a) 参加選手は大会本部で10月7日(土)の10:30までに受付を完了させなければならない。
- (b) 受付時に計測証明書及び水域で発行される日本スナイプ協会会員登録証又は会員登録証明書・JSAF会員登録証の控えを確認する。
- ※ JSAF会員登録証は、「JSAF会員登録・更新」サイトで表示させた会員証を印刷し、持参すること。
- 4.3 本大会は4レースを予定する。
- 4.4 1日に2レースを超えてレースが実施されることはない。

5 計測

- 5.1 すべての艇は艇体及びセールが、各水域で2017年の年度計測に合格しており、艇体については2017年クラス・デコールを正しく艇体に貼付してあること、使用するセールは2017年登録された艇番号のセールであること。公式計測員のサインと日付を確認する。
- 5.2 すべての艇は、有効な計測証明書を持参すること。またレース委員会の裁量で、いつでも計測の対象となる。
- 5.3 セールは、1チーム2セットまで計測できる。

6 帆走指示書

- 6.1 帆走指示書は、10月6日(金)、7日(土)の大会受付にて配布される。

7 コース

帆走するコースは現行のSCIRA公式ルールブックに記載されたコースを適用する。詳細は帆走指示書にて指示をする。

8 得点

- 8.1 本大会は1レース以上の実施にて成立とする。

- 8.2 艇のシリーズ得点は、行われた全てのレースの合計得点とする。これはRRS A2を変更している。

9 支援艇

- 9.1 全ての支援艇は受付時に登録を行う。
- 9.2 支援艇を持ち込む場合、ハーバーに必要な手続きを搬入時に行い、「艇置き料」を支払うこと。

10 安全規定

Y旗が陸上で掲揚された場合、RRS40（個人用浮揚用具）が適用される。

11 賞

- 11.1 優勝チームには優勝杯が授与される。優勝杯については次年度返還することとする。
- 11.2 以下のディビジョンの1位から3位を表彰する。（年齢は何れも大会の年での年齢）

Apprentice Master Division	（45～54歳）
Master Division	（55～64歳）
Grand Master Division	（65～74歳）
Legend Division	（75歳以上）
Family Division	（直族・婚族で2親等のチーム）

12 後続大会への参加資格

各ディビジョン（AM・M・GM・L）の1位スキッパーには「第70回全日本スナイプ級ヨット選手権大会」への参加資格が与えられる。（第70回大会の特例措置）

13 責任の否認

競技者は、自分自身の責任で参加する。RRS 4「レースをすることの決定」を参照。
大会主催者は、大会期間中及び前後の物損・死傷等については一切の責任を負わない。

14 保険

競技者は、有効な第三者賠償責任保険に加入することを推奨する。

15 その他

- ・ 艇の搬入、搬出については事前に福岡市ヨットハーバーに連絡の上、各自で手続きをすること。
- ・ 選手（2名/チームまで）のレセプション費用は参加料に含まれる。追加の参加者については別途4,000円/人（レセプション・参加賞含む）を受付時に支払うこと。
- ・ シリーズ期間中の競技者の肖像権は主催団体に帰属する。
- ・ シリーズ期間中の映像、写真及びシリーズの成績は、主催団体のHPにアップされる場合がある。

16 問合せ先

レースに関するお問い合わせ
日本スナイプ協会 九州水域理事 三森 淳 e-mail :
jun-freestyle@wave.plala.or.jp

携帯 : 090-4516-5307

搬入搬出のお問合せ

福岡市ヨットハーバー

〒819-0001 福岡市西区小戸 3 丁目 58-1

TEL 092-882-2151 FAX 092-881-2344

添付文書

国内におけるディード オブ ギフト

- ※ 合計年齢が 80 歳以上・・・「合計年齢が大会の年に 80 歳以上」とする。
- ※ 「3 レース/日以上行わない」＝「日に行われるレースは 2 レースまでとする」
- ※ 風速が準備信号前に 8 m/s・・・15 ノットとする。

“全日本スナイプ級ヨットマスターズ選手権大会” 実施規定

1. 大会名称：全日本スナイプ級ヨットマスターズ選手権大会

2. 主催：日本スナイプ協会

3. 表彰：A：全日本マスターズ優勝スキッパーには、優勝杯（篠田 陽史杯）が授与される

B：Apprentice Master Division優勝スキッパーには、優勝杯（栗田 二郎杯）が授与される

C：Master Division優勝スキッパーには、優勝杯（江差町杯）が授与される

D：Grand Master Division優勝スキッパーには、優勝杯（Antonio Roquette&平田 克己杯）が授与される

E：Family Division優勝チームには、優勝杯（種田 一郎杯）が授与される

*Aはすべての参加選手に権利がある

4. 参加資格：スキッパー・クルー共に日本国籍を有するSCIRA会員。

A：大会の年に少なくとも45歳以上のスキッパーであること、クルーとの合計年齢が80歳以上であること

B：大会の年に少なくとも45歳以上55歳未満のスキッパーであること

C：大会の年に少なくとも55歳以上65歳未満のスキッパーであること

D：大会の年に少なくとも65歳以上のスキッパーであること

E：親等図にて直族・姻族の2親等のペア（チーム）であること

B～Eは、Aの条件も合わせて満たしていること

5. 参加料：特に制限無し。

6. 大会条件：・4レース以上を予定とし、3レース/日以上行わない

・大会は1レースを以って成立とする

・風速が準備信号前に8m/sを超えた場合には、レースが行われることはない

・使用するコースは、風上/風下コース（3m/s～4m/s）&オリンピック